

木曾檜川小学校  
ICT教育  
取り組みの実際

---

# 塩尻市のICT

## ○各教室に常設スクリーン

実物投影機 パソコン iPad の画面を映すことができ、すぐに切り替えもできる。プロジェクター用電子ペンでスクリーンに書き込みできる。板書の一部としてスクリーンを使うイメージ

## ○情報教育担当指導主事存在

困ったことや分からないことはすぐに相談でき、対応して下さる。(トラブルの相談 必要な機器の相談 研修のお願い等)

## ○ストレスのないネット環境



# 木曽檜川小の取り組み

## 1 コロナ休校中に

- プロジェクター、実物投影機、iPad、パソコン等の使い方について確認

主に塩尻に初めて来た先生や  
今まで使っていなかった先生に。

- 重点研究2部会ともICTの活用を研究内容に入れる

低学年部会 ユニバーサルデザイン研究の中で  
高学年部会 ICT活用

## 2 「とにかくiPadを使ってみる」 を情報教育係の目標にする

係は、自分でやってみて気になったこと、分かったことを伝えていく。

### ・1学期 『掲示板』で係が発信したiPad情報

6月9日	eライブラリアカウントを作ったので使ってみてください。
6月9日	すみませんこのアカウント使えませんでした。
6月9日	わかりました。この方法でログインしてみてください。
6月24日	すぐに画面ロックしないようにする方法。
6月26日	無線LANの使える場所ここです。
7月1日	ロイロノート体験できます。お試しください。
7月7日	写真の保存のしかた 使い終わったら次の人のためにウィンドウを閉じましょう。
7月10日	『まなビューア』が入りました。国語はこっちのほうがいいかも。
7月28日	LEGOマインドストームクラブで使うそうです。見せてもらおうと面白いかも。

### 3 簡単なことを楽しみながらやってみる

#### 1・2年生で1学期に実際にやってみたこと

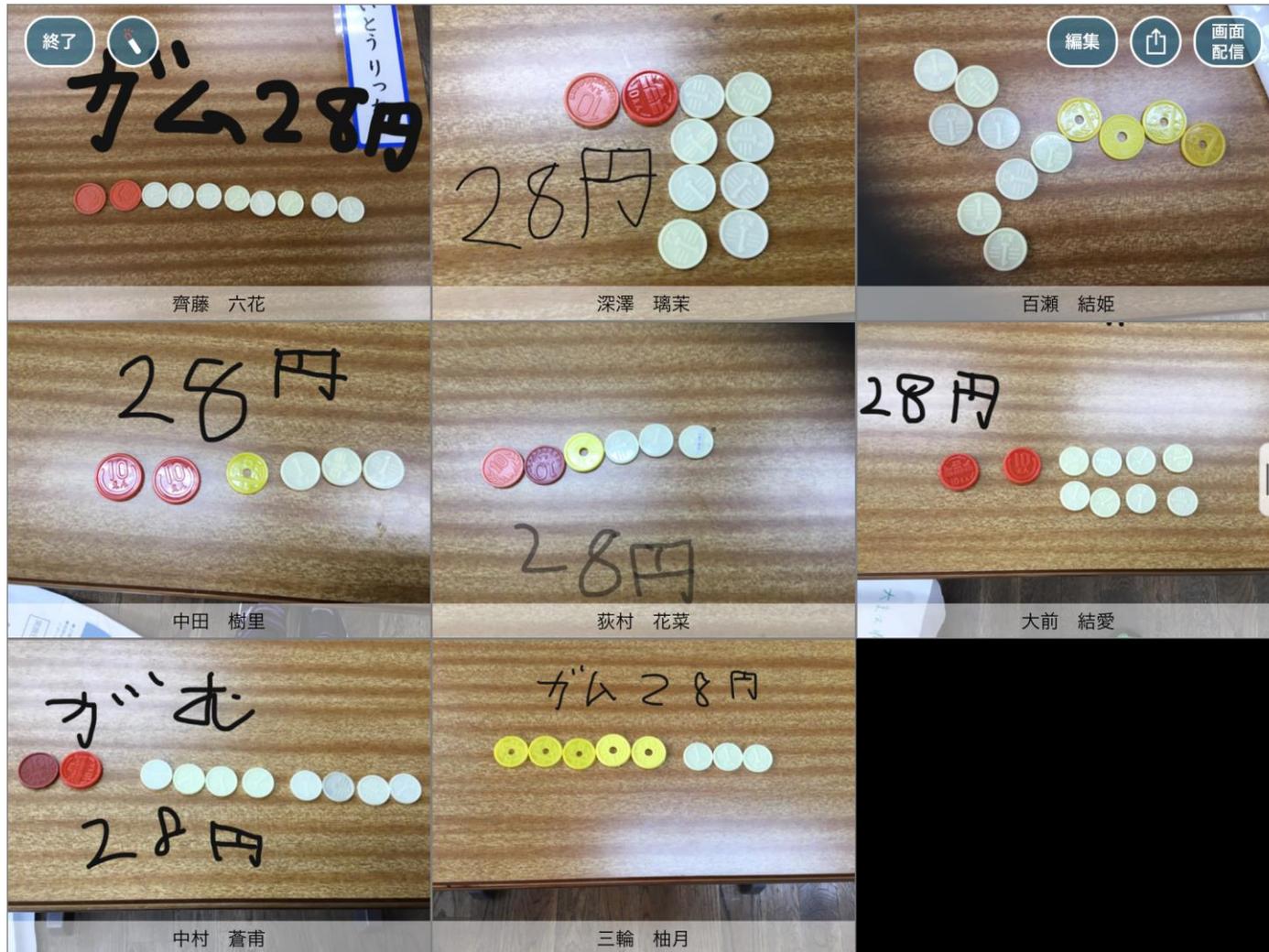
- 『ピクチャーキッズ』でお絵描き
- 『バスケット』で描いた絵を動かす（プログラミングの基礎）
- 『eライブラリ』でドリル学習

iPadの操作に慣れる 約束を知る IDやパスワードについて理解する  
ネットモラルを学ぶ



- 11月頃からロイロノート中心に

# ロイロノートを使ってみる



齊藤 六花

深澤 璃茉

百瀬 結姫

中田 樹里

荻村 花菜

大前 結愛

中村 蒼甫

三輪 柚月

1年生算数 2学期

28円の作り方  
どのお金を何枚使うか  
写真に撮って比較。



大前 結愛



深澤 璃茉



三輪 柚月



中村 蒼甫



齊藤 六花



百瀬 結姫



中田 樹里



荻村 花菜



小野拓哉

## 1 年生生活 2 学期

### 秋さがし

自分が感じた秋を写真に撮って紹介する。



齊藤 六花



大前 結愛



深澤 璃茉



中村 蒼甫



三輪 柚月



荻村 花菜



百瀬 結姫



中田 樹里

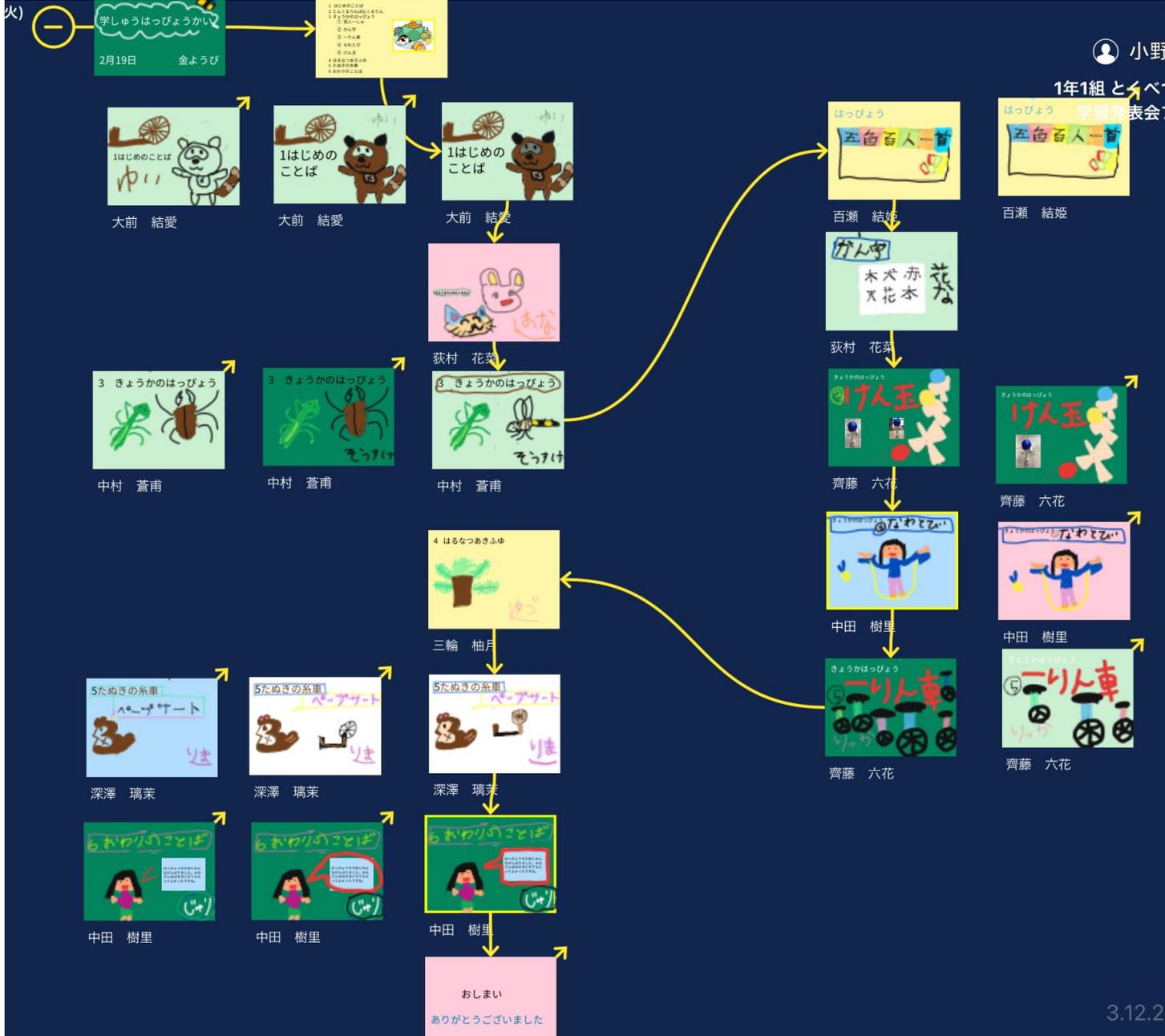


小野拓哉

# 1年生 図工 3学期

## 『すきまのすきな すきまちゃん』

自分が気に入った  
場所に『すきま  
ちゃん』を置いて  
写真を撮影する。



# 1年生 3学期 ロイロノートを使って 学習発表会のプログラム作り

1年生でもどんどん使える。  
いちいち教えなくても  
感覚で分かる。  
子供同士で教え合うこと  
も多い。  
こちらが知らないこと  
を発見して教えてくれる  
ことも。

# 4 小さい学校ならではの 必要に応じて集まれる職員集団

3月 児童会係から、6年生を送る会の出し物を、各学年からのビデオレターにするとい  
う提案

iPadの『iMovie』を使ったビデオ編集が必要

まずは係が試し、基本を理解



みんなに声をかける「ビデオ編集やるけど、一緒にやる？」



集まってみんなで相談しながら編集してみる



これにより、各学年のビデオが完成した。

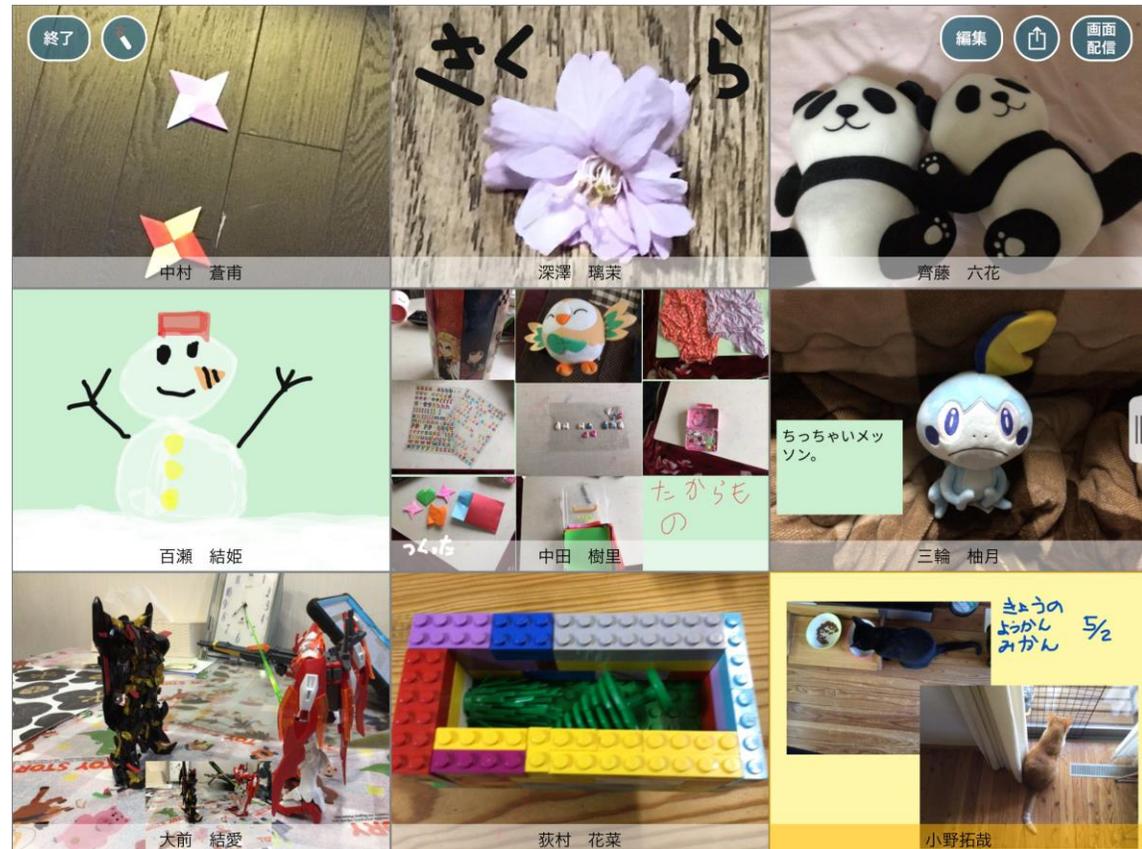
# 5 iPad持ち帰り使用に向けて

本年度5月。ゴールデンウィーク前に学校長よりiPad持ち帰りの提案。

新型コロナ感染拡大により、自宅でのiPad使用が必要になることがあるかもしれないとの考え。

数日後にはネット環境の調査を行い、実際に持ち帰り。

全てのクラスでネットにつながりロイロノートが使用できることを確認。



# 持ち帰り使用に向けて

教室内で  
Zoomも使ってみる。  
背景を変えて  
楽しむ  
2年生の  
子どもたち



# まとめ

- 塩尻市の環境

機材面の充実 相談できる人（主事・GIGAスクールサポーター等）の存在

- 無理なく楽しくできることから

先生も子供も無理のないところから楽しみながら

子どもたちのiPadを使いたいという思い

- 木曾檜川小学校の良さ

少人数で無理なく集まれる

同じようなレベルの人も多く相談しやすい

管理職の理解

- タイミング

新教科書のQRコード GIGAスクールによる1人1端末

コロナ禍によるオンライン〇〇の普及 など

みんなが使ってみようと思った

以上。

木曾檜川小学校の

ICT活用の様子でした。

少しでも参考になればいいのですが…。